

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 8 月 17 日(2022.8.17)

【公開番号】特開 2021-159609(P2021-159609A)

【公開日】令和 3 年 10 月 11 日(2021.10.11)

【年通号数】公開・登録公報 2021-049

【出願番号】特願 2020-67111(P2020-67111)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 8 月 8 日(2022.8.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ベース部と、

前記ベース部に所定方向に移動可能に取り付けられた第 1 可動部と、

前記第 1 可動部と異なる方向に移動可能な第 2 可動部と、を備え、

前記ベース部は、前記所定方向と、当該所定方向と異なる方向とに案内可能な規制部を有し、

前記第 1 可動部は、所定の位置にて前記第 2 可動部と少なくとも一部が積層している部分を有し、

30

前記所定の位置における前記第 1 可動部と前記第 2 可動部との積層している部分は、前記第 2 可動部が前記所定方向と異なる方向に延びる前記規制部に沿って移動した際の積層している部分より大きいことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

しかしながら、従来、遊技機は、市場において新機種が断続的に求められており、複雑な動作でより高度な演出が可能なものも求められている。

40

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明は、上記問題点に鑑みてなされたものであり、複雑な動作でより高度な演出が可能な遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正 4】

50

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記の目的を達成するために、本発明は、以下のような遊技機を提供する。

本発明は、

ベース部と、

前記ベース部に所定方向に移動可能に取り付けられた第1可動部と、

前記第1可動部と異なる方向に移動可能な第2可動部と、を備え、

10

前記ベース部は、前記所定方向と、当該所定方向と異なる方向とに案内可能な規制部を有し、

前記第1可動部は、所定の位置にて前記第2可動部と少なくとも一部が積層している部分を有し、

前記所定の位置における前記第1可動部と前記第2可動部との積層している部分は、前記第2可動部が前記所定方向と異なる方向に延びる前記規制部に沿って移動した際の積層している部分より大きいことを特徴とする遊技機。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明によれば、複雑な動作でより高度な演出が可能な遊技機を提供できる。

30

40

50